



民主党

都議会民主党 REPORT

雇用を守り、暮らしを守り、地域を守る

<http://www.togikai-minsyuto.jp/>

都議会民主党

検索

2009.5

特集号

東京政策2009 [Part1]

発行 都議会民主党政策調査会

〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1
Tel.03-5320-7230 Fax.03-5388-1784
E-mail:seisaku@togikai-minsyuto.jp

Employment / Industry

雇用・産業

人が生き生き働ける活力あふれる東京

- 職を失い、住む場所を失った人たちの居住の場を確保するとともに、生活資金の貸し付けや職業訓練時の給付金など、支援制度を拡充する。
- 都の緊急雇用対策をさらに積み増す。
- 非正規労働者の雇用環境改善に取り組む企業への支援を充実する。
- 低金利への誘導など、中小企業制度融資をさらに使いやすい制度としていく。

Medical treatment

医療

生涯健康！質の高い医療体制の構築

- ✿ 出産一時金12万円を都独自に上乗せして50万円にする。
- ✿ NICU（新生児集中治療室）を1.5倍に増やす。
- ✿ 産科・小児科など地域で不足する医療機能については、病床規制の例外を活用して積極的な整備を支援する。
- ✿ 医師奨学金の拡充や女性医師の就業継続の支援などを実施し、医師を確保する。

Life / Welfare

生活・福祉

子育て支援！誰もが暮らしやすい東京

- 必要とするすべての保護者が利用できる保育サービス提供体制を構築する。
- 自殺予防対策や多重債務対策など、東京版セーフティネットを実現する。
- 介護人材確保対策として、東京独自の大都市加算を実施し、介護従事者の報酬改善を行う。
- 障害者自立支援法廃止が実現するまでの間、都独自の自己負担軽減や事業者支援を拡充する。



東京政策 2009

私 たち都議会民主党は、このほど会派内の意見を踏まえ、今後の都政に臨む指針となる「東京政策2009 (Part 1)」として「政策要綱2009 (案)」をとりまとめました。この要綱 (案) につきましては、今後、多くの都民の方々のご意見・ご要望をお聞きし、更に充実したものに仕上げたいと考えています。裏面の連絡先まで、ご意見・ご要望等をいただければ幸いです。

Education

教育

学ぶ心を育み、誰もが学べる東京

- ✿ 授業指導や指導力不足教師対策の強化、多様で柔軟な授業展開などにより、「必ずわかる！授業改革」を実現する。
- ✿ 奨学金制度の充実や塾代支援策の拡充など、経済的格差による教育機会の不均等を是正する。
- ✿ すべての子どもが就学前教育を受けられる事業を実施する。
- ✿ 指導員の確保など、部活動を活性化する。

Environment

環境

世界をリードする環境快適都市・東京

- CO₂の削減義務と排出量（削減量）取引制度を着実に実施する。
- 太陽エネルギーの導入を推進する。
- 街路灯をはじめ、公共施設でのLED照明への切り替えを進める。
- 校庭芝生化や都市の隙間に着目した緑化を推進する。
- 「風の道」の確保に向けて、まちづくりの早い段階からの環境配慮に取り組む。

Disaster prevention / Crime prevention

防災・防犯

誰もが安全に安心して暮らせる東京

- ✿ 木造住宅、マンションの耐震化のための制度をさらに充実する。
- ✿ 雨量観測や被害予測、避難勧告など都市型集中豪雨対策を推進する。
- ✿ ゲリラ豪雨対策のため、雨水浸透ますの設置促進や浸透性舗装等の導入など、保水力のある都市づくりを推進する。
- ✿ ホームドアやホーム柵などを都内全ての駅に設置する。

City planning

まちづくり



質の高い活力ある持続可能な東京

- 礼金・更新料ゼロ運動の展開、中古住宅市場のルール確立など、公正な賃貸住宅市場を構築する。
- 羽田空港再拡張に伴う入国審査体制の強化など、国際化を推進する。
- JR、東京メトロ、私鉄各社に対する助成を行い、鉄道機関における平日昼間のシルバー半額料金制を導入する。
- 自動車利用から公共交通利用、自転車利用への転換を図る。

Tama / Islands

多摩・島しょ



地域特性を活かした多摩・島しょの振興

- ✿ 地域の産科・小児科の充実を図る。
- ✿ 多摩の森林再生に向けて、針広混合の森づくりを進める。さらに、公共施設や住宅での多摩産材の活用に取り組む。
- ✿ 多摩都市モノレールは、経営状況の推移などを見ながら、延伸に向けて検討する。
- ✿ 島しょ地域の振興は、島それぞれの特性を生かした地域の活性化と自立的発展を図る。

Symbiosis

共生



すべての人が支え合いともに生きる東京

- ✿ 核兵器開発や実験に反対し、「平和」のメッセージを発信する。
- ✿ NPO支援条例の制定やNPO活動基金の設立など、NPOの活動を支援する。
- ✿ 障害者差別禁止を定める条例を制定する。
- ✿ 多文化共生条例を制定する。
- ✿ 在日外国人に対する日本語・日本社会学習、児童の教育支援の環境を整える。

Autonomy / Assembly

自治・議会



新しい時代の「東京のかたち」を創る

- 都民からの意見・要望を行政に反映し、説明責任を高める「住民意見・要望回答制度」を設ける。
- 情報公開制度の閲覧などの手数料を廃止する。
- 議員の費用弁償や海外支度金制度など、都民感覚を踏まえた制度に見直す。
- 都議会選挙区の一票の格差を是正するとともに、議員定数についても見直していく。



改革

01 新銀行東京

▶ 都民の税金1000億円が投入された新銀行東京は、開業わずか3年で1016億円の累積赤字を出し、事実上破綻した。しかし、失敗の原因が明らかにされることはなく、誰も責任を取らないまま、都議会では、自民・公明の賛成により、400億円の追加出資が可決された。民主党



は、都民の税金がさらに毀損することのないよう、事業譲渡や株式の売却などを含め、新銀行東京から、早期に撤退すべきと考えている。



改革

03 オリンピック招致

▶ 民主党は、2016年の東京オリンピック・パラリンピック招致について、賛成を表明している。しかし、それは決して無条件の賛成ではなく、未来への責任も含めた議論を大に行う姿勢に立ち、石原知事の招致計画に対して、提案や言及を行ってきた。



オリンピックの基本理念は、世界平和の希求を発信することに重点を置き、広島・長崎と連携すべきと訴えてきた。また、中央区晴海に建設予定としている都立メインスタジアムも、大会後に大きな負の遺産になるのではないかと懸念を指摘している。



改革

02 築地市場の移転

▶ 築地市場の移転については、移転先の豊洲地区からの高濃度の汚染物質が検出されるなど、安全性が確認されておらず、また、関係者の合意も得られていないことから、強引な移転に反対する。民主党は、多くの都民が望んでいる現地再整備について、改めて検討するとともに、

シンポジウムや公開討論会など、都民の声を幅広く聴く場を設けるべきだと考えている。



改革

04 監理団体、天下り

▶ 都は、外郭団体である監理団体を33団体と半減させてきたが、さらなる団体の存在意義の検証や各事業の見直しなど、諸課題が残されている。

今回、東京都道路整備保全公社や東京都新都市建設公社をめぐって活発な議論を行ってきたが、今後も都民の目線から見た監理団体改革に果敢に取り組んでいく。また、幹部職員が再就職する場合は、氏名や団体を、都のホームページで公表するなど、都職員の再就職を透明化していく。



民主党
だからできる
都政改革

TOSEI KAIKAKU

都議会民主党の東京政策に対する、皆さまのご意見をお聞かせ下さい。

石毛 しげる 事務所

〒188-0014 西東京市芝久保町3-6-23 TEL.042-460-0855 FAX.042-460-0856
E-mail shigeru@ishige.info http://www.ishige.info

